



2012年4月23日

発行所 高田川部屋後援会事務局 〒135-0024 東京都江東区清澄2-15-7 ホームページ www.takadagawa.com

大相撲五月場所 平成24年5月6日より 15日間 於 大阪府立体育館 四人マス席ご案内 式守勘太夫がお届け致します

高田川部屋ホームページでは 場所期間中、全力士の星表と プログを毎日更新いたします。 www.takadagawa.com

竜電が六勝をあげ十両へ王手

新生高田川部屋初の十両昇進へ向けて期待が高まる

二年ぶりの開催となった平成二十四年の大阪場所は、二十五人の力士のうち十人が勝ち越しを決めた。中でも、竜電前乃富士の二人が六勝、北皇前神風、安芸乃山、闘士の四人が五勝を挙げ、その存在感を見せつけた。

しかし、全体から見ると一勝で勝ち越しを決められた力士も多く、その点では惜しい結果を残している。

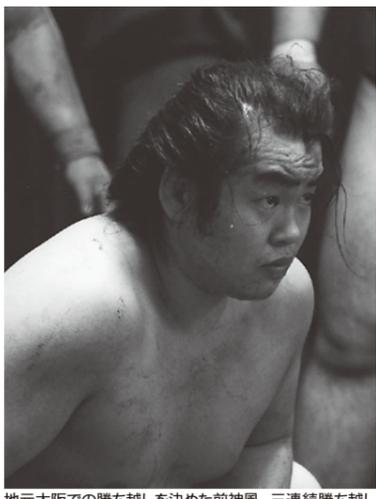
下経験者、幕下候補の力士が集まってきており、高田川部屋力士実力が付いてきていることがうかがえる。

六勝の竜電 昇進も目前

以前から十両昇進が期待されながらも、幕下上位での足踏みの続いていた竜電だが、先場所では初めに四連勝で早々に

勝ち越しを決めて、最終的に六勝と、十両一発昇進を逃す形にはなしたが、それでも満足いく結果を残した。

「先場所は焦りが無く、相手と向き合うことができた。負けた一番だけは焦って腰が引けていた」と、自分の相撲を冷静に分析する竜電。「一番、一番を焦



地元大阪での勝ち越しを決めた前神風。三連続勝ち越しで、幕下での存在感を日増しに強めている。

三勝三敗で迎える 力士たちの心理

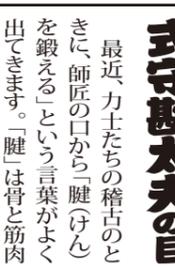
先場所では七人の力士が三勝三敗で最後の取組を迎え、惜しくも負け越しをしている。その時、力士たちの心理はどのようなものだろうか。

あまり気にはせず、自分なりの相撲を取る」と答えている。「気楽にしすぎて力が入らな

新入門の八女錦 二番出世で序ノ口へ

先日入門をした八女錦は、新弟子検査に合格し、三月場所での前相撲で二番出世となった。今場所から序ノ口として

力士によつて感じ方は異なる、必ずしも緊張する訳ではない。この負け越しを次の勝利へとつなげて欲しい。



式守勘太夫の目 木村和一郎 改め 最近、力士たちの稽古のとき、師匠の口から「腱(けん)を鍛える」という言葉がよく出てきます。「腱」は骨と筋肉

幕下	竜電	大雷童	達	北皇	安芸乃川	前神風	三日月 安芸乃山	前郡山	剛力山	前乃富士	旭鶴	大鷹山	白鷹山	暁	大乗	勝武士	序二段 須磨ノ海	恵比寿丸	隼	前大将	仁王山	天海山	大野城	大由志	八女錦	番付外 前乃勝
先場所6勝1敗	先場所3勝4敗	先場所2勝5敗	先場所5勝2敗	先場所3勝4敗	先場所5勝2敗	先場所5勝2敗	先場所5勝2敗	先場所1勝6敗	先場所6勝1敗	先場所3勝4敗	先場所2勝5敗	先場所2勝5敗	先場所4勝3敗	先場所1勝6敗	先場所4勝3敗	先場所2勝5敗	先場所1勝6敗	先場所2勝5敗	先場所3勝4敗	先場所0勝4敗	先場所4勝3敗	先場所4勝3敗	先場所4勝3敗	先場所3勝4敗	先場所3勝4敗	先場所休場所
いろいろな事を考えずに、相手と相撲のことだけを考へて、自分の相撲を取っていくようにしたい。	二場所負け越しが続いてしまった分を、今場所は取り返してしまいたい。スルズルと下がらないようにしたい。	先場所は、今までは違うと壁を感じ、簡単にはいかなかった。たまたま稽古を積んで勝ち越していった。	体重も増えてきて体調もかなりよい。自身最高位をめざして、精一杯がんばってみたい。	相手がそんなに強くなっていないと感じない。まずは上を目指して一番一番を大切に取ってみたい。	先場所は地力で勝ち越すことが出来た。今場所も上位の力士に挑戦するつもりで頑張りたい。	相撲の内容が自分の中で変わってきた。今場所も自分の相撲を取って勝ち越し、幕下昇進を果たしたい。	全部負けなくて良かった。周りの目は気にせずに自分の相撲を取って、自分のやるべき事をしたい。	三勝三敗にならないように、序盤で勝ち越したい。体調はよいので、今場所も頑張りたい。	価値を認識しすぎると体が硬くなってしまつので、そうならないようにしたい。今年中には幕下上がりしたい。	改名した場所なので、この四股名に泥を塗らないために、早めに勝ち越しを決めていきたい。	調子が悪いわけではないが、負け越しの場所が続いている。まずは勝ち越したい。	運良く勝ち越しが続いている。今場所も勝ち越したい。体調も問題なく、がんばってみたい。	先場所は最高位であったこともあり勉強の場所であった。今場所は早くに勝ち越しをして五番、六番勝ちしたい。	先場所は五番勝ち越すと、勝てなかった。今場所も大きく勝つて上を目指してみたい。	また振りだしに戻ってしまった。本場所でも思った以上に力が出せているが、優勝を目標にがんばりたい。	先場所は調子が悪く勝つことが出来なかった。今は体調も良く、この調子で本場所を迎えたい。	先場所は自分の力が足りていなかった。内容の悪い相撲で負けたくない。稽古で力を付けていきたい。	まずは勝ち越しが目標で、そこから多く勝つていきたい。一番一番を集中して相撲を取ってみたい。	一番一番を大事に相撲を取ってみたい。結果として勝ち越せるようにしたい。	先場所は怪我で休場所となったが、力士たちのちゃんを作つてサポートをした。今場所は勝ち越したい。	先場所は地力で勝ち越すことができた。もう一番が勝てればもっと良かった。この勢いで今場所も勝ち越したい。	二場所連続で勝ち越せていて、自分の相撲を取れている。この調子で二段を目指してみたい。	まずは勝つていくしかない。体調はいいので、稽古をどんどんして万全の体制で本場所を迎えたい。	前相撲は、番出世で、今場所から序ノ口となる。稽古所でも勝っている。本場所は勝ち越してみたい。	体調は良くなってきている。本場所に向けて、四股でつぼみ、すり足をして、体を作りたい。	

※表記の番号は正式発表前の予想

行事のご案内

高田川部屋千秋楽祝賀会 平成24年5月20日(日)午後6時開宴 高田川部屋にて(会費制)

四人マス席のご案内

大相撲五月場所	平成24年5月6日より 15日間	於 両国国技館
大相撲七月場所	平成24年7月8日より 15日間	於 愛知県体育館
大相撲九月場所	平成24年9月9日より 15日間	於 両国国技館

高田川部屋 後援会発足のお知らせ

特別会員 会員の特典●年六場所番付表及び、高田川部屋新聞の送付●大相撲カレンダーの送付●記念品の進呈●場所前の激励会にご案内●千秋楽祝賀会にご案内●稽古見学(事前にご連絡ください)●その他特典あり

一般会員 会員の特典●年六場所番付表及び、高田川部屋新聞の送付●大相撲カレンダーの送付●記念品の進呈●場所前の激励会にご案内●千秋楽祝賀会にご案内●稽古見学(事前にご連絡ください)

平成21年秋より力士たちは新しい高田川部屋で稽古を積み重ねております。これもひとえに皆様方のご支援・ご厚情の賜物と感謝しております。改めて御礼申し上げます。この度、新生・高田川部屋の後援会を発足させていただくことになりましたので、ご案内させていただきます。皆様、広く会員のご紹介を賜りますようお願い申し上げます。

高田川 親方の喝!

繰り返しになりますが、稽古において一番大切なのは、四股でつぼみ、すり足です。これは、ただ回数を重ねればよいという話ではありません。体の奥底から汗をかくような真剣に、自分に向き合った稽古をすることが、大事だと思っています。申し合いやぶつかり稽古のほうが本場所での取組に近い。ため、どうしてもそちらを重視しがちですが、基本となる体の動きがしっかりと身につけていることが重要です。これらの稽古は自分との戦いです。自分を追い詰めていかないと最終的には上がれません。継続は力です。自分が自信を持ってやる稽古を、自らに課することが相撲道を極めるためには必要なのです。

高田川部屋

公式ホームページ www.takadagawa.com

高田川ブログで部屋の近況をご報告しています

夏目雅子 ひまわり基金